

患者さまへ

「真性胸部大動脈瘤に対する FET 法を再考する～合併症の観点から～」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。

このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

なお、研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1 研究の対象	2015年1月～2023年12月に湘南鎌倉総合病院、湘南藤沢徳洲会病院、当院にて真性胸部大動脈瘤手術を受けられた方
2 研究目的・方法	この研究の目的は、自身の治療経験から得た知見から、昨今の重症度の高い真性胸部大動脈瘤に対する治療における合併症を起こさないためのできる限りの注意点や手技的な工夫を、診療録の情報から学会で報告することです。 学会発表:2024年5月29日 第52回日本血管外科学会学術総会
3 研究に用いる情報の種類	情報:年齢、性別、体重、病歴、CT画像、手術手技動画の一部、副作用等の発生状況等
4 研究実施体制	[情報の提供を受ける機関] 医療法人徳洲会葉山ハートセンター [情報を提供する機関] 医療法人徳洲会湘南鎌倉総合病院 医療法人徳洲会湘南藤沢徳洲会病院 [外部への情報の提供] 当院の院長: https://www.hayamaheart.gr.jp/ 当院へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。コード番号一覧表は、当院の個人情報管理者が保管・管理します。
5 お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 住所:神奈川県三浦郡葉山町下山口 1898-1 葉山ハートセンター 電話番号:046-875-1717 担当者:心臓血管外科 副院長 片山郁雄(研究責任者)

2024年7月8日作成(第1.0版)